

〈個人山行報告〉

経ヶ岳（往復）

元々は8月14～15日に白山登山の予定であったが、前日の福井・石川県の大雨のために白山の登山口への道が通行止めになり、急遽、福井県内最高峰の経ヶ岳への日帰り山行に変更になった。

日時：2020年8月14日 山行は日帰り。3名は勝山市の民宿に前泊。

天候：晴、下界は猛暑日

全員が「勝山ニューホテル」で後泊。

CL：YN SL：KF 会計：TK、MS 記録：KM

5:30 民宿発

6:20 広域基幹林道駐車場着（途中、舗装された林道上にも小規模の土砂崩れがあり

全員手作業で大きな石を道路外へ除去した。果たして登山口までたどり着けるか不安になる）

6:58 登山道入り口出発 931m（以下、山頂以外の標高は記録係の腕時計の高度計による）

7:38～7:49 「アダムとイブ」（2本の別種の樹木が合体している）にて休憩 1084m

8:10～8:19 保月山山頂 1272.8m

8:56～9:00 大野盆地が見渡せるところで休憩 1382m

9:12～9:25 釈氏ヶ岳＝杓子岳山頂 1448m

9:50～9:58 中岳山頂 1467m ヘリコプターで下ろしたままで閉ざされたプレハブの避難小屋が置いてある。背丈を超える笹林の中を進む。



10:11～10:17 切窓 1392m ここから急登

10:46～10:56 見晴らしの良い「テラス」で休憩 1505m

11:07 経ヶ岳山頂着、11:22 三角点着 経ヶ岳山頂で昼食。暑い！テルモスを置いておくだけで熱くなる！

12:05 発 登り以上に下山がたいへん！

12:51～12:56 切窓

新しい木製の階段 90段を登る

13:28～13:35 中岳山頂

13:53～14:00 釈氏ヶ岳＝杓子岳山頂

14:42～14:52 保月山山頂

15:16～15:26 「アダムとイブ」MSさんのテルモスの氷で熱中症気味の皆が癒された。

16:00 登山口帰着

(一口感想)

厳しい暑さの中での山行で、経ヶ岳への今回のコースは初めから終わりまで足元が悪く、急登、急坂有りて私にとっては大変厳しいものでした。3ℓの水も最後の方は無くなり、MSさんからもらった氷はかき氷を食べているようで大変うまかった。へとへとで下山しましたが、山には又行きたいですね。

KF

当日朝、それも第一陣が家を出てからの通行止め情報で白山断念。も、予備計画第二弾実行に速攻の変更となり、快晴の空の下で山頂に立てました。経ヶ岳の最後はとんがりコーンを登っているかのような斜度でした。登ることができて、降りることもできて、登山道を振り返ってみる度に嬉しくなりました。

TK

経ヶ岳登山は、保月山コースをのぼりました。展望台から保月山・釈氏岳（杓子岳）・中岳と進む、わかりやすい尾根道でした。中でも、保月山の登山尾根にある溶岩の固まりは、かつての火山活動を彷彿とさせてくれ、そこをまたいで登るのは気分が良かった。山頂まであと30分のところで現れる「切り窓」の急斜面は印象的で、1625mを甘くみるなよ、と言われているかのようなようでした。お天気よく、熱中症に気を付けながら歩き、下山後は素敵な豪華ホテルへ。美味しいので思い切り食べたバイキング、体重はプラスになったことは言うまでもありません。CLのN様本当にご苦労様でした。メンバーの皆様、ご一緒できて楽しかったです！有難うございました！

MS

経ヶ岳は今年の例会で中止したコースでしたが暑さの影響もあり予想以上に時間がかかりました。別山～白山は中止せざるを得ませんでした。結果的には良かったように思います。これでは当初の計画通りには歩けなかったかもしれません。

YN



